



発達障害ある
子どもら100人

富山・石川から参加

運動会ゆるゆる満喫

声援や手拍子を受け、障害物競走や綱引きなど5種目に元気よく取り組んだ。オ

ンラインで参加した子どもたちは旗揚げゲームやクイズなどを楽しんだ。

富山 富山県放ディゆる大運動会は28日、富山市秋ヶ島の県総合体育センターで開かれ、発達障害のある子どもたちがスポーツを通して交流した。

勝敗に関わらず、体を動かす楽しさを感じてもらうのが狙い。県内の放課後等デイサービスの関係者らでつくる富山県放ディゆるる大運動会実行委員会(林原洋二郎委員長)が昨年から始めた。今年は、オンラインでの参加も合わせて富山・石川両県の16事業所から約100人の子どもたちが集まった。

子どもたちはスタッフの声援を受けて綱を引く参加

者ら